

World Para Swimming 公認

2023 ジャパンパラ水泳競技大会 開催要項

- 1 目的 国際競技規則を適用したレベルの高い競技会を、競技団体と共に開催することによって、パラスポーツの認知度を上げ、障がい者の広い社会参加を促進すること。並びに日本における水泳競技の競技力向上を通じて、同競技の普及拡大を図ることを目指し、活力ある共生社会の創造に繋げていくことを目的とする。
- 2 主催 公益財団法人日本パラスポーツ協会
- 3 共催 一般社団法人日本パラ水泳連盟 (以下「パラ水連」という。)
一般社団法人日本知的障害者水泳連盟 (以下「知的水連」という。)
一般社団法人日本デフ水泳協会 (以下「デフ水協」という。)
- 4 主管 一般社団法人神奈川県水泳連盟
- 5 後援 スポーツ庁 神奈川県 横浜市 横浜市教育委員会 公益財団法人日本スポーツ協会
(予定) 公益財団法人日本オリンピック委員会 公益財団法人日本水泳連盟
一般社団法人日本マスターズ水泳協会 一般財団法人全日本ろうあ連盟 全国盲学校体育連盟
公益財団法人神奈川県身体障害者連合会 社会福祉法人横浜市リハビリテーション事業団
- 6 JPSA オフィシャルパートナー
日本航空株式会社 全国共済農業協同組合連合会 TANAKAホールディングス株式会社
東京ガス株式会社 中外製薬株式会社 三菱商事株式会社 あいおいニッセイ同和損害保険株式会社
三菱電機株式会社 サントリーホールディングス株式会社 大同生命保険株式会社 凸版印刷株式会社
株式会社モリサワ トヨタ自動車株式会社 株式会社ゴールドウイン 東日本旅客鉄道株式会社
東京建物株式会社 清水建設株式会社 東京ガス協力企業会 全日本空輸株式会社
東京海上日動火災保険株式会社 野村不動産ホールディングス株式会社
株式会社みずほフィナンシャルグループ 三菱ケミカル株式会社 株式会社日清製粉グループ本社
イオン株式会社 パナソニックホールディングス株式会社 富士通株式会社 日本電信電話株式会社
電源開発株式会社 三菱地所株式会社 株式会社関電工 ENEOS株式会社 東急リバブル株式会社
- 7 JPSA オフィシャルサポーター
トラスコ中山株式会社 西濃シエンカー株式会社 日野薬品株式会社 株式会社富士住建
株式会社グロリアアツアーズ 株式会社JTB 大塚製薬株式会社 株式会社福祉医療共済会
住友金属鉱山株式会社
- 8 協力(予定) 神奈川県障がい者スポーツ指導者協議会 横浜市障がい者スポーツ指導者協議会
- 9 日程 2023年9月16日(土)～18日(月・祝)
〔15日(金) 公式練習、クラス分け〕
- 10 会場 横浜国際プール(神奈川県横浜市都筑区北山田7-3-1 TEL:045-592-0453)
<http://www.waterarena.jp/>
- 11 競技方法 予選は、エントリータイム順で競技を行い、同種目同クラス8位以内が決勝に進出できる。
なお、同種目同クラスの予選出場者が8名以下の場合でも予選に出場し、失格にならずに泳ぎ切らなければ、決勝に出場することはできない。

12 実施種目 別紙「実施種目及び標準記録一覧表」による。

13 競技順序 9月16日(土) 大会第1日目

午前の部 (予選)				午後の部 (決勝)			
1	女子	200m	自由形	9	女子	200m	自由形
2	男子	200m	自由形	10	男子	200m	自由形
3	女子	50m	バタフライ	11	女子	50m	バタフライ
4	男子	50m	バタフライ	12	男子	50m	バタフライ
5	女子	100m	背泳ぎ	13	女子	100m	背泳ぎ
6	男子	100m	背泳ぎ	14	男子	100m	背泳ぎ
7	女子	400m	自由形	15	女子	400m	自由形
8	男子	400m	自由形	16	男子	400m	自由形

9月17日(日) 大会第2日目

午前の部 (予選)				午後の部 (決勝)			
17	女子	200m	個人メドレー	25	女子	200m	個人メドレー
18	男子	200m	個人メドレー	26	男子	200m	個人メドレー
19	女子	150m	個人メドレー	27	女子	150m	個人メドレー
20	男子	150m	個人メドレー	28	男子	150m	個人メドレー
21	女子	100m	自由形	29	女子	100m	自由形
22	男子	100m	自由形	30	男子	100m	自由形
23	女子	100m	平泳ぎ	31	女子	100m	平泳ぎ
24	男子	100m	平泳ぎ	32	男子	100m	平泳ぎ

9月18日(月・祝) 大会第3日目

午前の部 (予選)				午後の部 (決勝)			
33	女子	50m	平泳ぎ	41	女子	50m	平泳ぎ
34	男子	50m	平泳ぎ	42	男子	50m	平泳ぎ
35	女子	50m	背泳ぎ	43	女子	50m	背泳ぎ
36	男子	50m	背泳ぎ	44	男子	50m	背泳ぎ
37	女子	50m	自由形	45	女子	50m	自由形
38	男子	50m	自由形	46	男子	50m	自由形
39	女子	100m	バタフライ	47	女子	100m	バタフライ
40	男子	100m	バタフライ	48	男子	100m	バタフライ

※競技時間については、2次要項等で周知する。

14 競技規則 S1~S14はWPS (World Para Swimming : 世界パラ水泳連盟) 競泳競技規則による。
その他のクラスはWorld Aquatics (世界水泳連盟) に準拠した公益財団法人日本水泳連盟
競泳競技規則による。

15 参加資格・制限 別紙、競技団体別「参加資格・制限」による。

16 申込規定

この大会の申し込みは、デジエントリー方式で行う。

(1) 申込先: デジエントリー (株式会社デジサーフ) 経由で、公益財団法人日本パラスポーツ協会とする。

<https://dgent.jp/e.asp?no=2300430>

(2) 問合せ: 下記のE-mail またはFAXにて問い合わせること。

E-mail: jp_swimming@japanpara.com

FAX: 078-855-8180 (ジャパンパラ水泳競技大会担当)

(3) 参加費: 1人1種目: 2,000円

参加費の納入はデジエントリー入力時に、振込み手続きをする。また、納入された参加費は、主催者の責による事由で大会を中止した場合以外、原則として返金しない。

(4) 申込期限: 2023年7月31日(月) ※締め切り後の追加申込・変更等は受け付けない。

- (5) その他：参加・申込にあたっては、別紙「大会参加誓約内容」に同意したうえでの申込みとすること。
デジエントリーでの申込ができない場合は、各個人の登録競技団体に申出て、別途申込み対応を行うこと。
参加決定については、審査終了次第通知する。おおむね8月中旬ごろを予定。

17 クラス分け

- (1) パラ水連登録の肢体不自由の選手
ステイタス「L」、「LR」、「LR西暦」で、クラス分けを受ける条件が整っている場合は、9月15日（金）に実施する。クラス分けを受ける条件は100mのS種目と100mのSB種目（SB1～3は50m）に出場することや、障がいについての診断書類が準備できること等である。詳細はエントリー締め切り後、対象者に連絡する。なお、感染症拡大状況などの諸条件によっては、クラス分けの実施数を制限する場合がある。クラス分けを受けられない場合は大会には参加できないので、あらかじめ承諾すること。クラス分けに必要な書類についてはパラ水連のHPを参照すること。
- (2) パラ水連登録の視覚障害の選手
ステイタス「L」、「LR」、「LR西暦」、「JR2023以前」の選手は、決められた期日までに視覚障害クラス分け用診断書を提出し、9月15日（金）の指定された時間にクラス分け手続きを完了すること。この手順が完了しない場合は大会に参加できないことをあらかじめ承諾すること。詳細はパラ水連のHPで確認すること。

18 ドーピング検査（以下、JADAからの注意喚起文による）

- (1) 本競技会は、日本アンチ・ドーピング規程に基づくドーピング・コントロール対象大会です。
- (2) 競技会参加者（18歳未満の競技者を含む。以下同じ）は、競技会にエントリーした時点で日本アンチ・ドーピング規程にしたがい、ドーピング・コントロール手続の対象となることに同意したものとみなします。18歳未満の競技者については、本競技会への参加により親権者の同意を得たものとみなします。
- (3) 競技会に参加する18歳未満の競技者は、親権者の署名した同意書を大会に持参し携帯して下さい。親権者の同意書フォームは、日本アンチ・ドーピング機構（JADA）のウェブサイト（<https://www.playtruejapan.org/jada/u18.html>）からダウンロードできます。18歳未満の競技者はドーピング検査の対象となった際に、親権者の署名が記載された当該同意書を担当検査員に提出して下さい。なお、親権者の同意書の提出は18歳未満時に1回のみで、当該同意書の提出後に再びドーピング検査の対象となった場合は、すでに提出済みであることをドーピング検査時に申し出て下さい。ドーピング検査会場において親権者の同意書の提出ができない場合、検査後7日以内にJADA事務局へ郵送にて提出して下さい。親権者の同意書の提出がなかった場合でも、ドーピング・コントロール手続に一切影響がないものとします。
- (4) 本競技会参加者は、本競技会において行われるドーピング検査（尿・血液等検体の種類を問わず）を拒否又は回避した場合、検査員の指示に従わない場合、帰路の移動等個人的諸事情によりドーピング検査手続を完了することができなかった場合等は、アンチ・ドーピング規則違反となる可能性があります。アンチ・ドーピング規則違反と判断された場合には、日本アンチ・ドーピング規程に基づき制裁等を受けることになるので留意して下さい。
- (5) 競技会・競技会外検査問わず、血液検査の対象となった競技者は、採血のため、競技/運動終了後2時間の安静が必要となるので留意して下さい。
- (6) 日本アンチ・ドーピング規程の詳細内容およびドーピング検査については、公益財団法人日本アンチ・ドーピング機構のウェブサイト（<http://www.playtruejapan.org>）にて確認して下さい。

19 表彰・記録証

- (1) 男女別種目別に1位、2位及び3位の選手にメダルを授与し、表彰する。
ただし、決勝進出者が2名の種目は1位のみ、3名の種目は2位までにメダルを授与し、表彰する。
- (2) 完泳者に記録証を発行する。
記録証は希望者に大会期間中のみ発行する（記録証の後日の郵送は行なわない）。

20 個人情報の取り扱いについて

主催者は、個人情報保護に関する法令を遵守し、主催者が定める「個人情報保護取扱規程」に基づき取り扱う。なお、取得した個人情報は大会の資格審査、プログラム編成及び作成、記録発表、その他競技運営及び水泳競技に必要な連絡等に利用する。

21 傷害保険への加入について

主催者において期間中(2023年9月15日~18日)の傷害保険に一括加入する(保険内容:死亡・後遺障害1,000万円、入院5,000円、通院3,000円)。これ以上の補償を望む場合には、各自で別途保険に加入すること。会場における事故等については応急処置のみとし、その他の責任は負わない。なお、参加にあたっては、医師の診断を受けるなど、自己の責任において健康と安全については十分留意すること。

22 競技に関する情報

- (1) 本大会はWPS公認大会として実施する。
- (2) WPSライセンス登録及び国際クラス分けが終了している選手の記録はWPS公認記録となる。
- (3) 本大会の水着に関する規程は、原則としてすべてWorld AquaticsおよびWPSの競技規則による。
- (4) プール内の室温は28度位、水温28度位、プールの水深は2mとする。
- (5) 競技会場での練習は、別途お知らせする。
- (6) 受付時間は、次のとおりとする(予定)。
9月15日(金) 9:30~ 1階受付
9月16日(土)・17日(日)・18日(月・祝) 8:15~ 1階受付
- (7) 本大会の予選について、選手の名前やレーンは、事前に大会ホームページへの掲載および、当日掲出のスタートリストに記載を行なう。決勝については予選終了後に選手の名前やレーンなどを、1階総合受付とプール入口に掲示を行なう(予定)。
- (8) 招集は、競技予定時刻の15分前までに行う。棄権は原則医学的理由以外に認められない。予選を棄権する場合は、招集時間の1時間前までに、決勝を棄権する場合は、予選終了後1時間以内に、それぞれ招集所に届けること。また、他の種目出場等の理由により、招集時間に間に合わない場合も必ず届けること。
- (9) 手話通訳者は、競技中は招集所付近に配置し、通訳は適宜行う。
- (10) 本大会の記録、名前、特記事項などは、当協会及び各連盟・協会ホームページなどに掲載する。

23 その他

- (1) 本大会の成績は、今後の強化活動等の参考資料とする。
- (2) 会場の駐車場(有料)は、台数に限りがあるので原則公共交通機関にて来場すること。
- (3) 参加者・参加役員を対象に、キッズルーム(有料)を設置いたします。
託児を受ける対象は、普通食の摂れる未就学児および小学生となります。
託児を希望される方は、別途案内する申込書より申し込みを行うこと。
申し込みをされた方に、実施の詳細を連絡する。
- (4) 大会参加にあたり宿泊を希望する場合は、各自で手配を行うか、追って「宿泊・交通について」を案内するので、問い合わせを行なうこと。
- (5) 大会は有観客で開催の予定です。今後、感染症拡大状況等により対応が変更となる可能性があるため、ジャパンパラ競技大会ホームページ等で最新情報の確認をすること。
大会要項・開催内容を変更する可能性があることも留意すること。
- (6) 問い合わせは下記とする。問い合わせの題名は「2023JP水泳大会(問合せ内容)」とすること。
 - ①参加申込関係 E-Mail: jp_swimming@japanpara.com
 - ②競技関係(各自登録している団体へ問い合わせること)
※各連盟・協会からの注意事項をホームページ等でよく確認すること
日本パラ水泳連盟 FAX: 078-855-6685 (ジャパンパラ競技大会担当)
日本知的障害者水泳連盟 FAX: 03-6229-5420 (ジャパンパラ競技大会担当)
日本デフ水泳協会 E-mail: shinobooshizuoka@nifty.com
(ジャパンパラ競技大会担当)
 - ③宿泊関係 株式会社JTB(詳細、後日公開)
 - ④その他 日本パラスポーツ協会 E-mail: jpsa-kikaku@parasports.or.jp
(ジャパンパラ競技大会担当:小塩・吉田)
- (7) 発表内容について変更がある場合は以下のホームページで公表するので、各自確認すること。
<https://www.parasports.or.jp/japanpara/swimming/>